

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

【為替】

ブラジル中銀のFOCUSレポート(毎週初発表)では2021年末のIPCAインフレ率予想が4.81%に上昇し、GDP予想が3.18%に下落する中、引き続き新型コロナウイルス感染拡大に伴う追加財政負担懸念からレアル安が継続。一時節目の5.80レアルに到達してからはレアル高に切り返したものの、エルネスト・アラウージョ外務相が、中国や米国等主要貿易相手国との摩擦を生み出しワクチン確保に失敗したとして辞任したことや、ボルソナロ大統領が閣僚改革にてフェルナンド・アゼベド国防相を解任。ここ2週間で3人の閣僚交代となったことで、政権運営への不確実性の高まりから不安定な動きとなり、5.78レアル台にて取引を終えた。

【株式】

米国の資産運用会社が先週証拠金の支払い(マージンコール)に応じられず強制的にポジション解消となり、日米の一部の証券会社が多額の損失を被ったとの報道を受け、ボベスパ指数は一時114,000ポイント台まで下落。しかし、スエズ運河で座礁していた巨大コンテナ船が離礁し、通行再開見通しが立ったことを好感し、115,000ポイント台半ばまで上昇した。

【中銀調査(毎週初発表)】

- ・IPCA 2021年末:4.81%(前回比+0.10%)、2022年末:3.51%(前回比±0.00%)
- ・為替 2021年末:5.33レアル(前回比0.03レアル)、2022年末:5.26レアル(前回比0.01レアル安)
- ・GDP 2021年末:3.18%(前回比▲0.04%)、2022年末:2.34%(前回比▲0.05%)
- ・Selic 2021年末:5.00%(前回比±0.00%)、2022年末:6.00%(前回比±0.00%)

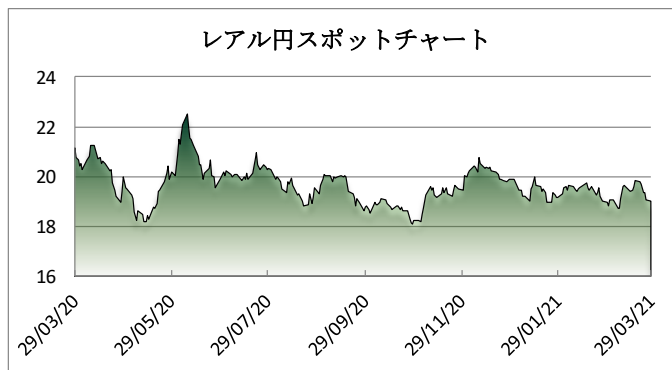
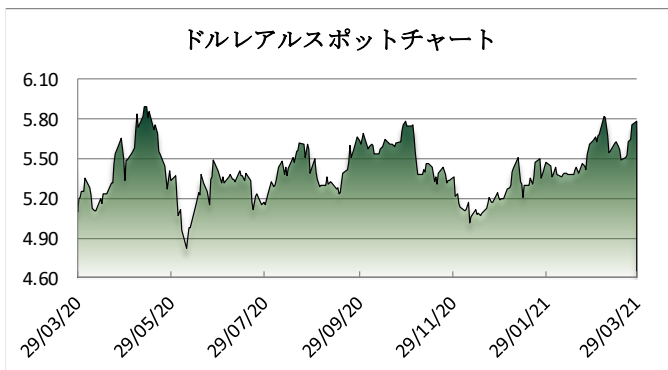
【COVID-19 感染者総数(3/29時点)】

ブラジル全体:12,578,615人(前日比+38,927人)、サンパウロ州:2,425,320人(前日比+5,220人)

マーケットデータ

Indicator		Unit	3月26日	3月29日			(年初来) 高値	(年初来) 安値
					前日比	1ヶ月前比		
レアル	対ドル	BRL	5.7569	5.7833	-0.46%	-3.21%	5.1210	5.8743
	対円	JPY	19.06	18.99	0.32%	0.20%	20.09	18.48
	対ユーロ	BRL	6.7898	6.8026	-0.19%	-0.64%	6.2961	6.9845
円	対ドル	JPY	109.64	109.81	-0.16%	-3.04%	102.59	109.85
	対ユーロ	JPY	129.34	129.18	0.12%	-0.40%	125.09	130.67
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	114,781	115,419	0.56%	4.89%	125,324	107,319
CDS Brazil 5yrs		bps	221.98	227.33	-2.41%	-19.10%	227.62	141.37
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	9.25	9.39	1.51%	10.61%	9.39	6.87
DI Future Jan22 (金利先物)		%	4.725	4.765	0.85%	26.73%	4.89	2.82
3 Months US Dollar Libor		%	0.19900	0.20250	1.76%	7.50%	0.2413	0.1753
CRB Index (国際商品指数)		Index	187.73	187.53	-0.11%	-1.52%	196.15	166.34

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。